

(間接補助事業分) 令和4年度 こどもの安心・安全対策支援事業「①送迎用バスの改修支援事業」 事業実績報告書

法人名 [Yellow box]

【1. 施設種別の補助事業実施施設数】※自動計算の為、記入不要

Table with 5 columns: 種別, 施設数, 設置種別計, 設置台数計. Rows include 児童発達支援センター, 児童発達支援事業所, 放課後等デイサービス事業所, and 合計.

黄色で塗りつぶされた部分のみ記入してください (※白で塗りつぶしている部分は数式が入っています)

【2. 事業計画の概要】

(1) 児童発達支援センター

Main data table with 16 columns: 整理番号, 施設名, 公立・私立の別, 設置主体, 所在市区町村名, 対象経費支出予定額, 自己資金(寄付金その他の収入)予定額, 差引額, 国庫補助基準額, 選定額, 自治体補助額, 国庫補助基本額, 国庫補助所要額, 装置を装備した車両の台数, 装置を装備した車両の乗車定員数, 装置の認定番号, 購入日. Includes a summary row at the bottom.

(間接補助事業分) 令和4年度 こどもの安心・安全対策支援事業「①送迎用バスの改修支援事業」 事業実績報告書

法人名

【1. 施設種別の補助事業実施施設数】※自動計算の為、記入不要

	種別	施設数	設置種別計	設置台数計
児童発達支援センター	公立	0	0	0
	私立	0		
児童発達支援事業所	公立	0	0	0
	私立	0		
放課後等デイサービス事業所	公立	0	0	0
	私立	0		
合計		0	0	0

黄色で塗りつぶされた部分のみ記入してください
(※白で塗りつぶしている部分は数式が入っています)

【2. 事業計画の概要】

(2) 児童発達支援事業所

整理番号	施設名 ①	公立・私立の別 ②	設置主体 ③	所在市区町村名 ④	対象経費支出予定額 ⑤	自己資金(寄付金その他の収入予定額) ⑥	差引額 ⑦ (⑤-⑥)	国庫補助基準額 ⑧	選定額 ⑨	自治体補助額 ⑩	国庫補助基本額 ⑪	国庫補助所要額 ⑫	装置を装備した車両の台数 ⑬	装置を装備した車両の乗車定員数 ⑭	装置の認定番号 ⑮	購入日 (年・月・日) ⑯
1							0	0	0	0	0	0				
2							0	0	0	0	0	0				
3							0	0	0	0	0	0				
4							0	0	0	0	0	0				
5							0	0	0	0	0	0				
6							0	0	0	0	0	0				
7							0	0	0	0	0	0				
8							0	0	0	0	0	0				
9							0	0	0	0	0	0				
10							0	0	0	0	0	0				
	か所 0			所在市区町村数 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	台 0			

(間接補助事業分) 令和4年度 こどもの安心・安全対策支援事業「①送迎用バスの改修支援事業」 事業実績報告書

法人名

【1. 施設種別の補助事業実施施設数】※自動計算の為、記入不要

Table with 5 columns: 種別, 施設数, 設置種別計, 設置台数計. Rows include 児童発達支援センター, 児童発達支援事業所, 放課後等デイサービス事業所, and 合計.

黄色で塗りつぶされた部分のみ記入してください (※白で塗りつぶしている部分は数式が入っています)

【2. 事業計画の概要】

(3) 放課後等デイサービス事業所

Main data table with 16 columns: 整理番号, 施設名, 公立・私立の別, 設置主体, 所在市区町村名, 対象経費支出予定額, 自己資金(寄付金)その他の収入予定額, 差引額, 国庫補助基準額, 選定額, 自治体補助額, 国庫補助基本額, 国庫補助所要額, 装置を装備した車両の台数, 装置を装備した車両の乗車定員数, 装置の認定番号, 購入日. Includes a summary row at the bottom.

◆記載要領

- 1. ②欄には公立(自治体による設置)又は私立(社会福祉法人、株式会社、学校法人等による設置)を記載すること。
2. ④欄には事業所が所在する市町村名を記載すること。
3. ⑨欄は、⑦欄及び⑧欄を比較し、いずれか少ない方の額を記載すること。
4. ⑪欄は、⑨欄及び⑩欄を比較し、いずれか少ない方の額を記載すること。
5. ⑫欄は、⑪欄の額(1,000円未満の端数が生じた場合でも、これを切り捨てず、円単位とする。)を記載すること。
6. ⑬欄は、安全装置を設置する送迎用バスの台数を記載すること。
7. ⑭欄は、安全装置を設置する送迎用バスの乗車定員を記載すること。なお、送迎用バスを複数所持している場合は、例で示したように、それぞれの乗車定員を記載すること。
8. ⑮欄は、装置リスト(内閣府ホームページ https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/anzen/list.html に掲載)に記載された認定番号を、車両ごとに記載すること。
9. ⑯欄は購入日(本調査時において、未購入の場合は、令和4年度末までの予定日)を記入する。
10. 記載欄が不足する場合は適宜行を追加して記載すること。
11. 多機能型事業所については、1~3の順番、数字が小さい事業に集約すること(例:(1)児童発達支援センターと(3)放課後等デイサービスの場合、(0)の事業に集約すること。)

(第4号様式の別紙3)

令和5年度 歳入歳出決算(見込)書抄本

(歳入) (単位:円)

科目	決算額	備考
市補助金		
自己資金		
計	0	

(歳出) (単位:円)

科目	決算額	備考
令和4年度久留米市障害者総合支援事業(追加協議分)(子どもの安心・安全対策支援事業)		
計	0	

上記は、令和4年度久留米市障害者総合支援事業(追加協議分)(子どもの安心・安全対策支援事業)の決算(見込)書抄本に相違ないことを証する。

令和 5年 月 日

住所
名称
代表者

